

## 9. 呉市最高峰

### 膳棚山 (839.1m)

呉市



野呂山はマグマが地表に噴出してできた流紋岩が、約300万年前の地殻変動で隆起してできた高原状の山。西に最高峰の膳棚山、東に弘法寺山。膳棚山はフェンスに囲まれ通常は山頂が踏めない。

呉市 2017,4,1 推定

<面積>	352.80 km <sup>2</sup>
<人口>	223,503人
<人口密度>	634人/km <sup>2</sup>

【山行日】3月18日(日) 天気:曇り時々晴れ

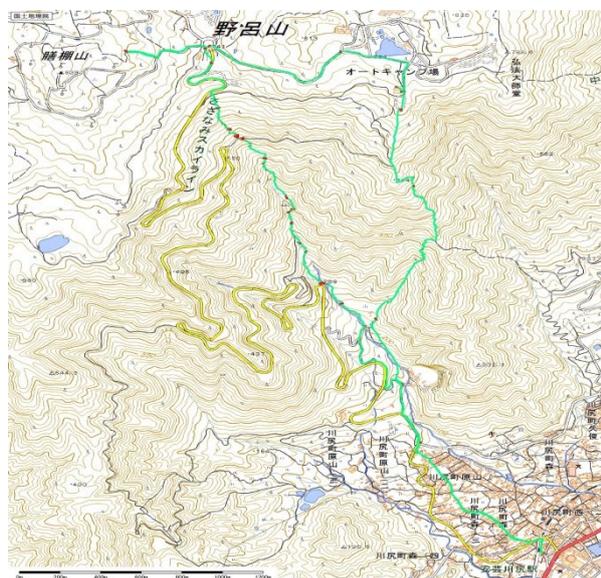
【参加者】24名 CL小川勝正・新江みどり SL新江みどり・西田文雄

藤原 反田 宮木(一) 宮木(澄) 中島(美) 西田 杉山 原田 菅原 谷本 中野  
三浦 横見 川谷 林 田所 中島(恵) 中島(靖) 坂井 三村 滝 曾田

【コースタイム】安芸川尻駅 9:20→登山口 9:45→岩海遊歩道 12:00(昼食休憩)→ロータリー(13:00)→野呂神社(13:30)→兜岩展望台(14:30)→安芸川尻駅(16:30)

【報告】 前日の肌寒い気温が嘘のような暖かい日和に恵まれた。列車は定刻に安芸川尻駅に到着し24名が頂上に向け出発した。民家の中を走る舗装道路をひたすら登山口に向けて歩く。約30分で「どんどんコース」と「兜岩コース」の分岐に到着する。ここで参加者の自己紹介と軽いストレッチをした後、どんどんコースを登る。堰堤工事の関係で仮設の道を歩くことになり、沢を渡る。数日前の雨で水量が増えている。ここで本日、第1のトラブルに見舞われる。3名が足を滑らせ、1名が全身ずぶぬれとなる。仮設道を過ぎたところで、第2のトラブル。CLの足が前に進まない。駅から急いで歩いたためバテたらしい。荷物を分散してもらい、先頭をSLに変わり、何とかゆっくり歩きついて行く。岩海遊歩道の所で、待ってもらい追いつく。予定を変更しここで昼食休憩とする。ケーキとコーヒーで最高峰登山の最後をカンパイで祝う。休憩を早めてロータリーに向かう。途中で第3のトラブルに見舞われる。ロータリー到着直前で軽トラックとオートバイがカーブの所で衝突。大事故に遭遇する。膳棚山三角点はフェンスの中にあり、近くの野呂神社で頂上到着の記念写真を撮影。その後、兜岩展望台に向かう。下りは急きょCLとSLを変更、SLを西田さんに変更してもらい、兜岩コースを下る。多くの皆さんにご迷惑おかけしたことを心よりお詫びする。

(記 小川勝正)



## 膳棚山山頂のすぐ側の国有林で、広葉樹混植の植樹がされた。

戦後の日本の森づくりは急速な日本復興を目指し、早く大量に育ち、建築資材として役立つスギなどの針葉樹林を中心にした単層林を進めてきた。しかし、80年代以降、安い外国材輸入による国内林業の衰退、スギ花粉の大量発生、根を深く広く張る広葉樹の防災、水源確保等々からの見直しにより、林野庁の森林行政は変わってきた。その1つとして、2009年6月に試みられたのが、宮脇昭氏指導で行われた野呂山国有林での植樹である。台風で荒廃した膳棚山近くの国有林0.65haに全国各地から集まった林業関係者が植樹した。

(朝日新聞 2009,7,11 デジタルニュースより)

宮脇昭氏は土地本来の潜在自然植生(「鎮守の森」に注目)にあった木群、内陸部ではシラカシなどの常緑樹、海岸部ではタブノキ、シイなどの照葉樹林を中心に多種類の樹種を混ぜて植える「混植・密植型植樹」を提唱し、日本や世界で植林活動をしてきた学者である。

<2009, 6, 16の植樹 中央:宮脇昭氏>

<2018, 3, 7 植樹9年後の状態>



今回、下見時にその場所を探して行って見た。広葉樹であれ植林など全くせず自然に任せた方がいい、税金の無駄使いなどと宮脇方式に疑問を呈す方は多々おられるよう。森は50年、100年単位なので順調に育っているのか、災害に本当に強いのか素人には分かり兼ねる。ただ、2014年の広島市、2017年の九州北部土砂災害でスギ等の針葉樹流木が被害を大きくしたことは分かる。やっとその危険性に目を向け始められた。私達が住む町は一端豪雨に見舞われると土砂だけでなく放置された植林針葉樹の流木に牙をむかれるのだ。災害多発の日本の山は少しでも安全であってほしい。2009年の植樹が有効なのか否かは分からないが野呂山にはこんな試験林がある。

参考:「4千万本の木を植えた男が残す言葉」河出書房 2010

<追記> 試験林を探していたら、樹木を伐採して太陽光発電パネルを設置している場所があった。



膳棚山近くの太陽光パネル設置場所

呉市最高峰膳棚山山頂で  
鍵が開いていて  
運よく撮影!



今までやまぼうしで登った呉市の他の山

休山 灰ヶ峰 天狗城山 火山  
天応烏帽子岩山 七国見山  
鉢巻山 吉松山